

「2018年9月政治意識月例調査」調査結果

【調査の概要】

1. 調査時期
2018年9月15日(土)～9月17日(月・祝)
2. 調査相手
全国の18歳以上の男女 2,128人
3. 調査方法
固定電話と携帯電話による電話法
(RDD 追跡法)
4. 回答数(率)
1,215人 (57.1%)
固定電話 607人(66.0%)
携帯電話 608人(50.3%)

—内閣支持—

あなたは、安倍内閣を支持しますか。それとも、支持しませんか。

- | | |
|--------------|--------|
| 1. 支持する | 42.1 % |
| 2. 支持しない | 38.7 |
| 3. わからない、無回答 | 19.2 |

—支持する理由—

[問1で「1. 支持する」の人に]

あなたが、安倍内閣を支持する主な理由は何ですか。これから読み上げる5つの中から、1つ選んでお答えください。

- | | |
|------------------|--------|
| 1. 政策に期待が持てるから | 12.5 % |
| 2. 支持する政党の内閣だから | 13.5 |
| 3. 人柄が信頼できるから | 5.9 |
| 4. 実行力があるから | 15.6 |
| 5. 他の内閣より良さそうだから | 48.4 |
| 6. その他 | 1.2 |
| 7. わからない、無回答 | 2.9 |

(分母＝ 512 人)

—支持しない理由—

[問1で「2. 支持しない」の人に]

あなたが、安倍内閣を支持しない主な理由は何ですか。これから読み上げる5つの中から、1つ選んでお答えください。

- | | |
|-------------------|--------|
| 1. 政策に期待が持てないから | 31.1 % |
| 2. 支持する政党の内閣でないから | 5.5 |
| 3. 人柄が信頼できないから | 41.7 |
| 4. 実行力がないから | 5.7 |
| 5. 他の内閣の方が良さそうだから | 10.9 |
| 6. その他 | 2.8 |
| 7. わからない、無回答 | 2.3 |

(分母＝ 470 人)

—今の支持政党—

いま、あなたは、何党を支持していますか。支持している政党の名前を、1つだけおっしゃってください。

1. 自民党（自由民主党）	35.8 %
2. 立憲民主党	4.8
3. 国民民主党	0.7
4. 公明党	4.1
5. 共産党（日本共産党）	3.0
6. 日本維新の会	0.3
7. 希望の党	0.1
8. 自由党	0.2
9. 社民党（社会民主党）	0.5
10. その他の政治団体	0.2
11. 特に支持している政党はない	43.0
12. わからない、無回答	7.4

—相次ぐ自然災害に不安を感じるか—

今年、豪雨や台風、地震などによって、大きな被害をもたらした自然災害が相次いでいます。あなたは、相次ぐ自然災害に不安を感じますか。不安を感じませんか。次の4つの中から1つを選んでください。

1. 大いに不安を感じる	49.8 %
2. ある程度不安を感じる	39.5
3. あまり不安を感じない	6.4
4. まったく不安を感じない	1.6
5. わからない、無回答	2.7

—北海道で大規模停電 停電への備えは—

北海道で震度7を観測した地震では、北海道最大の火力発電所が被害を受け、長時間にわたって、全域で停電が起きました。あなたは、停電が長時間続いた場合への備えをしていますか。していませんか。次の3つの中から1つを選んでください。

1. 以前からしている	29.7 %
2. 今回の地震を受けてした	10.4
3. まだしていない	56.5
4. その他	0.1
5. わからない、無回答	3.4

—日中首脳相互往来 関係改善への期待は—

安倍総理大臣は、中国の習近平国家主席と会談し、首脳レベルの相互往来の定着に向けて、来月、中国を訪問する方向で調整を進めることになりました。あなたは、首脳レベルの相互往来が、日本と中国の本格的な関係改善につながると期待しますか。期待しませんか。次の4つの中から1つ選んでください。

1. 大いに期待する	6.1 %
2. ある程度期待する	30.6
3. あまり期待しない	40.7
4. まったく期待しない	14.9
5. わからない、無回答	7.7

—自民党総裁選挙への関心—

あなたは、自民党総裁選挙に関心がありますか。関心がありませんか。次の4つの中から1つ選んでください。

1. 大いに関心がある	18.8 %
2. ある程度関心がある	43.6
3. あまり関心がない	24.3
4. まったく関心がない	9.1
5. わからない、無回答	4.2

—自民の憲法改正案 秋の臨時国会に提出すべきか—

憲法改正をめぐって、安倍総理大臣は、秋の臨時国会に自民党の改正案を提出できるよう党内議論を加速させたい考えを示しています。あなたは、自民党の憲法改正案を秋の臨時国会に提出すべきだと思いますか。提出する必要はないと思いますか。それともどちらともいえませんか。

1. 提出すべき	17.9 %
2. 提出する必要はない	32.3
3. どちらともいえない	39.5
4. わからない、無回答	10.2

—参院選に向け 野党連携を進めるべきか—

国民民主党の代表選挙では、来年の参議院選挙に向けた野党連携のあり方が争点の一つとなりました。あなたは、参議院選挙に向けて、野党連携を進めるべきだと思いますか。進める必要はないと思いますか。それともどちらともいえませんか。

1. 進めるべき	31.1 %
2. 進める必要はない	15.4
3. どちらともいえない	43.0
4. わからない、無回答	10.5

—普天間基地移設計画への賛否—

政府は、沖縄のアメリカ軍普天間基地を名護市辺野古に移設させる計画です。あなたは、この計画に賛成ですか。反対ですか。それともどちらともいえませんか。

1. 賛成	20.8 %
2. 反対	25.4
3. どちらともいえない	44.2
4. わからない、無回答	9.5

—ふるさと納税制度見直しへの賛否—

ふるさと納税をめぐって、総務省は、返礼品の調達価格が寄付額の3割を超えている自治体などを税金が控除される制度の対象からはずす方針です。あなたは、このことに賛成ですか。反対ですか。それともどちらともいえませんか。

1. 賛成	27.5 %
2. 反対	23.3
3. どちらともいえない	38.4
4. わからない、無回答	10.8

—新卒学生の採用指針 廃止すべきか—

経団連は、大学生の新卒採用の解禁時期などを示した指針について、廃止することも含めて、抜本的な見直しを検討することになりました。あなたは、この指針を廃止することに賛成ですか。反対ですか。それともどちらともいえませんか。

1. 賛成	20.5 %
2. 反対	14.7
3. どちらともいえない	51.2
4. わからない、無回答	13.6

—東京五輪でサマータイム導入への賛否—

東京オリンピック・パラリンピックの暑さ対策として、夏に生活時間を早める「サマータイム」を導入することに賛成ですか。反対ですか。それともどちらともいえませんか。

1. 賛成	26.8 %
2. 反対	43.1
3. どちらともいえない	21.6
4. わからない、無回答	8.4